

2001年の子どもが危ないシリーズ

子どもたちを取り巻く様々な社会現象や問題点を各分野の第一人者が分析・追究、近未来の子どもの姿を予測した。子どもの心身の健康のために、さらに個性の伸長のために、環境を考え、我々大人がぜひ今すべきことの全てを提案します。

②環境編

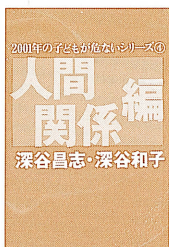


四六判 230頁 定価1,200円(本体1,165円)

第一線のルポライターの著者が子どもを取り巻く様々な環境を精力的に取材。21世紀の子どもたちの近未来を予測。

鎌田 慧
(さとし) 著

④人間関係編



四六判 232頁 定価1,200円(本体1,165円)

「子どもが見えない」現代、21世紀に向けて家庭、学校、社会各々の環境下で大人と子どもとの人間関係を模索。

深谷昌志・
深谷和子 著

①栄養編

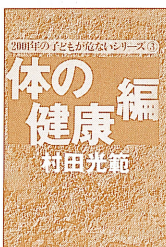


四六判 252頁 定価1,200円(本体1,165円)

飽食の時代の今日、豊かさをもたらした危険な食生活の問題点を分析・追究。未来に向けての食環境の知識を満載。

丸元淑生・
丸元康生 著

③体の健康編

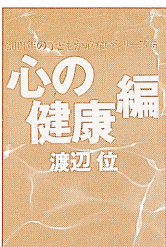


四六判 240頁 定価1,200円(本体1,165円)

高血圧、糖尿病、胃潰瘍、心身症…、成人病の影が子どもに忍び寄り。親子で真の健康教育を学ぶ究極の一冊。

村田光範 著

⑤心の健康編



四六判 230頁 定価1,200円(本体1,165円)

現代社会の激流の中で苦悩する子どもたちの心と長年付き合ってきた著者が原点に戻ること知り得た心理とは!?

渡辺 位
(たかし) 著

キンダーブックの
フレーベル館